

○公立大学法人青森県立保健大学 平成 25 年度 第 5 回役員会 議事概要

日 時	平成26年 1 月24日（金）10:30～11:45
場 所	青森県立保健大学 管理・図書館棟 2 階 大会議室
出席者	リボウィッツ理事長、上泉副理事長、成田理事、鈴木理事、藤田理事、武田理事、山田監事、吉田監事
配付資料	<p><b>【議案】</b></p> <p>ア 教員の人事について  （ア）教員の辞職願・採用願について（資料 1－1、1－2・回収）  （イ）教員選考結果について（資料 2－1～2－4・回収）  （ウ）教員の学内募集について（資料 3・回収）</p> <p>イ 公立大学法人青森県立保健大学大学院学則の改正について  （資料 4－1～4－3）</p> <p>ウ 平成 25 年度 1 月補正予算について（資料 5）</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>ア 次期中期計画期間中の運営費交付金の算定ルール及び  大学院定員削減について（資料 6）</p> <p>イ 平成 26 年度当初予算に係る予算編成方針について  （資料 7－1、7－2）</p> <p>ウ 公立大学法人青森県立保健大学の第二期中期目標について  （資料 8－1、8－2）</p> <p>エ 公立大学法人青森県立保健大学の次期理事長について（資料 9）</p> <p><b>【その他】</b></p> <p>ア 本学掲載新聞記事について（参考資料 1）</p> <p>イ その他</p>
議 事	<p><b>【開会】</b>  定款の定めに従い、会議が成立することを確認し、開会した。</p> <p><b>【議案】</b></p> <p>ア 教員の人事について  （ア）教員の辞職願・採用願について  リボウィッツ理事長から、看護学科教員の辞職願及びこれに伴う准教授または講師 1 名の採用願並びに看護学科教員の助教または助手 1 名の採用願について説明があり、教員の辞職願・採用願について、原案どおり異議なく全会一致で可決した。</p> <p>（イ）教員選考結果について  リボウィッツ理事長から、看護学科教授 1 名並びに社会福祉学科教授または准教授 1 名に係る教員選考結果について、また理事者側から、看護学科講師 1 名及び看護学科助手 1 名に係る教員選考結果についてそれぞれ説明があり、教員選考結果について原案どおり異</p>

議なく全会一致で可決した。

(ウ) 教員の学内募集について

リボウィッツ理事長から、看護学科准教授 1 名、同講師 2 名、同助教 1 名、社会福祉学科講師 1 名、栄養学科教授 1 名の教員の学内公募について説明があり、教員の学内募集について原案どおり異議なく全会一致で可決した。

イ 公立大学法人青森県立保健大学大学院学則の改正について

リボウィッツ理事長から、大学院博士前期課程（修士課程）の入学定員 20 人及び収容定員 40 人を見直し、平成 27 年度から入学定員 10 人及び収容定員 20 人とすべく青森県立保健大学大学院学則を改正する旨説明があり、公立大学法人青森県立保健大学大学院学則の改正について原案どおり異議なく全会一致で可決した。

ウ 平成 25 年度 1 月補正予算について

事務局から、歳入では学生関連収入について、歳出では主に講義用教材等整備事業費及び理事長裁量特別研究費について、それぞれ所要の予算補正を講じ、補正額は△818 千円、補正後予算額は 2,021,381 千円である旨説明があり、平成 25 年度 1 月補正予算について原案どおり異議なく全会一致で可決した。

【報告事項】

ア 次期中期計画期間中の運営費交付金の算定ルール及び大学院定員削減について

事務局から、人件費及び物件費は平成 25 年度当初予算をベースとし効率化係数として毎年度 1% 減とする、特別経費である大規模修繕及び備品更新に要する経費については基本的に通常の運営費交付金及び目的積立金により対応することとし、当該対応が困難な場合に毎年度県と別途協議する等報告があった。

このほか、大学院定員削減に関しては運営費交付金を増額せず、また、消費税増税に伴い国立大学の入学料及び授業料が改定となる場合は適宜見直しをする旨報告があった。

イ 平成 26 年度当初予算に係る予算編成方針について

事務局から、人件費は前年度実績及び平成 26 年度の人員見込み数を踏まえて所要額を計上し、物件費は予算総額から人件費並びに外部資金及び寄附金に係る経費である歳入歳出連動軽費を除いた額を総額とし、予算編成作業を進めている旨報告があった。

ウ 公立大学法人青森県立保健大学の第二期中期目標について

リボウィッツ理事長から、県が第二期中期目標を定め、県庁ホームページで公表し、また、第二期中期目標に基づき第二期中期計画を作成の上、所定の手続きを行うよう県から通知が届いた旨報告があった。

エ 公立大学法人青森県立保健大学の次期理事長について

リボウィッツ理事長から、本学の次期理事長について上泉和子氏に内定したとの通知が県から届いた旨報告があった。

**【その他】**

ア 本学掲載新聞記事について

リボウィッツ理事長から、本学掲載新聞記事について説明があった。

イ その他

会計監査人監査について

理事者側から、第4回役員会において吉田監事から発言があった「本学が法令に定める会計監査人監査を要する基準を満たさない場合においても、監事監査以外に会計監査人の監査も受けた方が安心な面がある」との意見を県に伝えたところ、法人化以降、大学の業務運営に大きな変化はなく、また法令に定める基準に該当していないにもかかわらず会計監査人による監査を実施している公立大学はほとんどないことから、県が会計監査人を選任することは難しいとの回答であった旨報告があった。

**【閉会】**